

J R 総連通信

2024年8月8日 No.1762

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

核抑止力への依存から今こそ転換を！ 広島と共に平和の一步を踏み出していこう！

JR 総連は8月5日に、連合主催「被爆 79 年 連合 2024 平和ヒロシマ集会」に参加しました。

冒頭、原爆でお亡くなりになった方々のご冥福をお祈り、黙とうを捧げました。連合会長、被爆体験者からの講演では、原爆の悲惨さ、被爆者の切実な思いの一方で、核抑止力拡大への流



れがつくられていること、核抑止力からの転換などが語られ、核と戦争のない社会をめざして、連合として平和運動に取り組むことが確認されました。

JR 西労の仲間と戦没者追悼式に参加

6日の戦没者追悼式は、厳戒警備体制の中会場に入ることはできず、モニター越しでの参加となりました。岸田首相は「核のない社会」と言いつつも、核兵器の保有や使用・開発を全面的に禁じる「核兵器禁止条約」を批准しようとする姿勢に矛盾を感じざるを得ません。参加者は職場から平和運動をつくりだしていく必要性を改めて実感しました。

